

# ネイチャーセンターだより



## 7月のみどころ

### 【7月上旬】

エゾハルゼミが鳴き始め、夏が深まり小鳥たちのヒナが巣立ちを迎えます。草原では、エゾフウロが開花し、エゾツルキンバイやウミミドリが見ごろを迎えます。



ノハナショウブ

### 【7月中旬】

ダイゼン、トウネンなどの旅鳥が飛来します。ホウロクシギは少数が越夏します。チョウの仲間が多く姿を見せ、主にカラスアゲハやウラギンヒョウモン、コチャバネセセリが見られるようになります。春国岱第3砂丘側でノハナショウブが開花します。

### 【7月下旬】

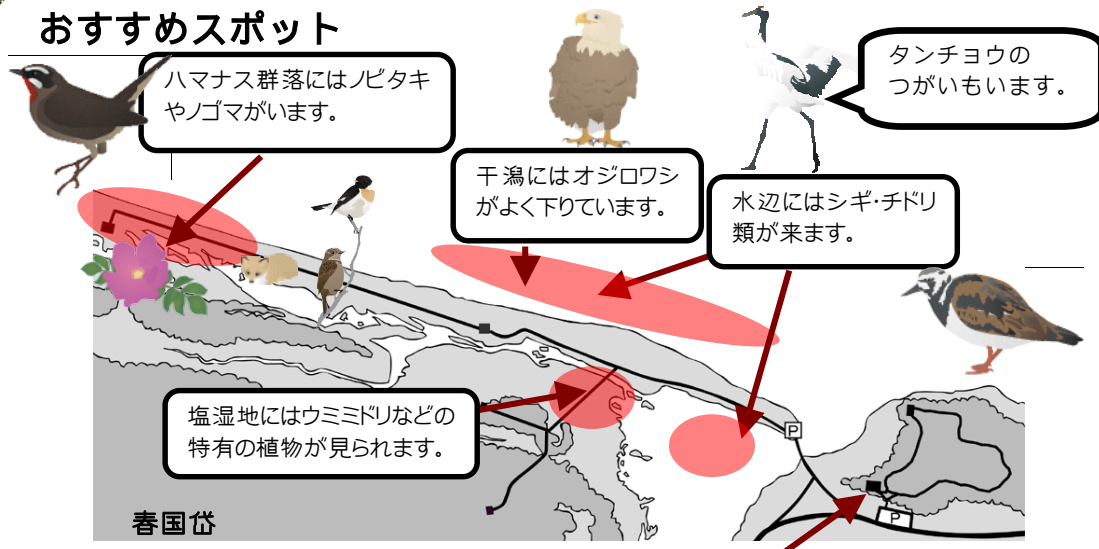
干潟には、キアシシギ、メダイチドリなどの旅鳥が飛来します。さらに、タンチョウやオジロワシもよく見られるようになります。また、ホザキシモツケが開花し、ハマナスには果実が実りはじめます。



メダイチドリ

※山菜や野の花は自然のままお楽しみください。多くの方が観察できるよう採集など持ち帰りはご遠慮ください。

## おすすめスポット



### 春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター(無料)

春国岱のガイドマップの配布や双眼鏡の無料貸し出し、スライドの上映などを行っています。また、レンジャーが生き物に関する質問などに随時お答えしています。お気軽にお声かけください。

# トピックス

## 夜に鳴く鳥の正体～さえずる理由～

「最近、夜に鳥が鳴いているのですが…。」という質問を受けます。皆さんも心当たりはありませんか？

今の時期、遠くはフィリピンなどからエゾセンニュウという鳥が根室にやってきています。大きな声で「じょっぴんかけたか」と夕方から早朝にかけてよくさえずります。

鳥には大きく分けて「地鳴き」と「さえずり」という鳴き方があります。この時期よくきかれる「さえずり」は学習して覚えるもので、個体によって上手、下手があります。

では、なぜ鳥はさえずるのでしょうか？それは主に求愛、つまりラブコールです。その他にも縄張り争いにも使われます。

話を戻しますが、このエゾセンニュウ、その深夜の鳴き声で眠れない方もいるようです。繁殖が始まれば落ち着くはずなのでそれまでは見守ってあげてくださいね。



## 春国岱クイズ

最近、ネイチャーセンター周辺にはウソという下の写真の鳥がよく姿をみせます。さてこの鳥の好きな食べ物はなんでしょうか？A・Bから選んでください。

ヒント：短くて丈夫なくちばしがポイント！！



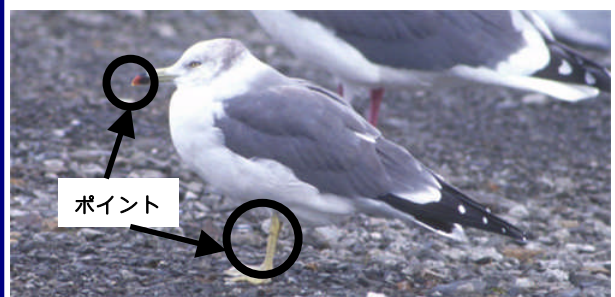
A 二枚貝

B 植物の種や新芽

答えは次号に掲載します。

(先月号の答え…A)

## いきもの図鑑



英名 Black-tailed gull 学名 *Larus crassirostris*

ウミネコ

(カモメ科)

北海道では主に夏鳥ですが、本州では1年中みることが出来ます。生息域は主に日本、中国、韓国、北朝鮮、ロシアその他の地域では見られず、海外のバードウォッチャーには人気です。春国岱で見られる他のカモメ類に比べやや小柄で足が黄色いことと嘴の先が赤と黒のツートンという特徴で区別できます。

# レポート

## 春国岱野鳥調査

6月13・27日に春国岱の第1砂丘の草原と第2砂丘の湿原に生息している野鳥の個体数調査を行いました。この調査で、今シーズン初めてシマセンニュウとマキノセンニュウが確認されました。今回は草原性の鳥の種数が少なく、ノゴマが確認できなかったことが驚きでした。原因は、はっきりわかりません。シマセンニュウとマキノセンニュウがよく見られるのは第1砂丘の休憩舎付近です。



シマセンニュウ

## ラブアース・クリーンアップ in 北海道（春国岱清掃）

6月19日に春国岱のゴミ拾いを行いました。春国岱清掃も今年度3回目ということもあり、だいぶゴミが少なくなってきました。ゴミの種類も漂着物がほとんどで春国岱で捨てられたものはほとんどありませんでした。

春国岱のゴミを飲み込んでしまう鳥もいるので今後も継続して清掃活動をしていきたいと思っています。



清掃後の集合写真

## NEWS

### いやしの森コンサートが行われました

ボランティアグループ スンクの主催で亀工房さんによる「春国岱いやしの森コンサート」をネイチャーセンターで行いました。清涼感のあるハンマーダルシマーの音色を参加者の皆さんは、心地よく聴いていました。演奏していた亀工房さんも春国岱の景色を見ながら気持ちよく演奏できたそうです。



いやしの森コンサート

### 新しい虫発見！



コウライ  
テンナンショウ

虫の種類が増え、様々な形態の昆虫を観察できるようになり、昆虫観察も楽しくなってきます。皆さんはゾウムシという昆虫を知っていますか？口の部分が少し長く、ゾウの鼻のように見えることから名前がつけました。自然学習林で葉に隠れているゾウムシの仲間がいました。皆さんも小さな隣人を探してみてください。

今、自然学習林で花がたくさん咲いています。オドリコソウやコライテンナンショウなどが見頃を迎えています。そんな中、虫の姿が多く見られるようにもなってきました。



見つかってしまった！！

※ネイチャーセンターだよりをメール（PDF形式）でお送りしています。経費削減のためメール配信にご変更いただける方は、春国岱ネイチャーセンターにお名前とメールアドレスをご連絡ください。ご協力お願いいたします。 春国岱ネイチャーセンター：nemu\_nc@marimo.or.jp

# 行事などのお知らせ

観察会などへの参加申込み、お問い合わせは…

春国岱ネイチャーセンターへ、電話（0153-25-3047）もしくは直接お願いいたします。

開催日	内 容	参加費	申込方法など
7 / 5 ~ 31 9:00 ~ 12:00	<b>タンチョウイラスト展</b> タンチョウが生息する地域の小中学生が書いたイラスト494点を展示します。	無料	申込み不要
7 / 23 ~	<b>クラフトコーナー</b> 自然の素材を使って、工作ができます。見本や自由な発想で作ってみましょう	無料	申込み不要 (8月30日で終了)
7 / 23 (土) 10:00 ~ 16:00	<b>ザリガニ探偵団</b> 特定外来生物のウチダザリガニを明治公園で駆除します。午前中は講義、午後から駆除活動を行います。	100円	7/18(月)までに春国岱ネイチャーセンターまでご連絡ください。 (先着) ※集合：春国岱ネイチャーセンター
8 / 14 (日) 9:00 ~ 12:00	<b>海辺の生き物観察会</b> 春国岱周辺の海で生き物を観察してみませんか？たくさんの魚やヒトデに会えるかもしれませんよ♪	100円	8/9(火)までに春国岱ネイチャーセンターまでご連絡ください。 (先着) ※集合：春国岱ネイチャーセンター
いつでも	<b>ほんもの探しゲーム</b> ネイチャーセンターの展示コーナーでかくされた本物を探すゲームに挑戦	無料	申込み不要

## ボランティア



春国岱ネイチャーセンターでは、ボランティアグループ・スunkと個人参加のフィールド・ボランティアが活動をしています。レンジャーと一緒に自然の調査や観察会の開催したり、自主イベントの企画・実施をしたりなどの活動を行っています。いつからでも、経験がなくてもはじめられます。お気軽にお問い合わせください。

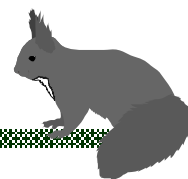
- ◆対象：高校生以上
- ◆会費・保険料（年間）：  
フィールド・ボランティア 300円  
ボランティアグループ・スunk 1500円
- ◆お問合せ：電話 0153-25-3047

## マナーを守って…



美しい自然や生きものが安心して暮らせるように…

- 観察路から外れないようにしてください
- 動植物の採取や捕獲はしないでください
- ゴミはお持ち帰りください
- 野外での禁煙にご協力ください
- 春国岱入り口駐車場から先は、一般車両の乗り入れは禁止されています
- キタキツネやエゾシカ、野鳥など野生動物の生息地です。ペットを持ち込んだり、放したりすることはご遠慮ください



根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター  
(入館無料)

〒086-0074 北海道根室市東梅103番地  
TEL. 0153-25-3047 FAX. 0153-25-8570  
Eメール. nemu\_nc@marimo.or.jp  
URL. [http://www.marimo.or.jp/~nemu\\_nc/workn/index.html](http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html)

- ◆7月の休館日：6、13、19、20、27日
- ◆7月の開館時間：9：00～17：00
- ◆団体でご利用の方へ  
自然観察や学習、スライドの上映などのプログラムをご利用いただけます  
(要 事前申込)